

I 日時及び場所 令和7年1月31日（金）午前10時00分～ 高浜市役所会議棟1・2・3

II 出席者 委員（17名） 事務局（4名） 傍聴者 1名

III 議事

1. あいさつ

市民部長）去年の10月から運行開始した「チョイソコたかはま」は、カネ久タクシー様の安全な車両運行、アイシン様の円滑なオペレーションにより順調に運行している。

山崎会長）「チョイソコ」のいいところは、“コト”づくりを実施すること。高齢者等が出かけるきっかけとなり元気になる。

2. 報告案件

●「チョイソコたかはま」の運行状況の報告について【資料1】

委 員）利用者30名/日・台を越えると運転手の休憩が取りづらくなる。アンケート等を踏まえ改善を期待している。

会 長）利用者を減らさず、ドライバーの負担を減らすには、乗合人数を増やし効率的に運送することが方法として一つある。近所の人で乗り合うとお得になるキャンペーンを実施する例がある。引き続き、対策を考えていただきたい。

委 員）「希望時間と予約時間時の時間の差異」については、予約が成立したもののみを計上しているのか。また、予約不成立の件数は把握しているか。

⇒事務局）「希望時間と予約時間時の時間の差異」については、予約が成立したもののみを計上。予約不成立の件数は、現在集計中である。

委 員）いつも施設利用者が利用している。以前より自身で行ける場所が増え、就職先の候補が広がった。同時刻に複数名の利用者が異なる目的地に向かうとき、予約が取れなかったり、非効率なルートで運行することがある。もう少し、AIがうまく機能してほしいと思うことがある。

⇒運営事業者）他自治体でも同様な意見がある。現状、オペレーションで工夫してうまくやっている。

⇒会 長）停留所別利用回数でも、福祉施設の利用回数が多いことが分かった。障害を有している方でも、うまく利用できているということ。

委 員）他の自治体のチョイソコと比較すると、乗合率1.48、スポンサーの数が72社はいい数字。高浜市として何か工夫したことはあるのか。

⇒事務局）乗合率は、AIシステムの設定値に「余裕率」などがあり、株式会社アイシンと協議し他の自治体よりも若干多めに設定している。スポンサー数は、株式会社アイシンと協力して多くの事業者に地道に営業に回ったためだと思っている。

※株式会社アイシンより、当日配布したコールセンター受付状況、チョイソコ通信及びイベントに関する資料の説明があった。

3. 協議案件

●「チョイソコたかはま」会員アンケート（案）【資料2】

委 員）満足度と利便性は、一緒にしていいのか。例えば、便利だけれどコストがかかると満足度は高くない。

⇒事務局）計画指標の項目名「①利用者満足度」の後ろに、利便性や便利と思っている人の割合だと分かる記載を付け加える。

委 員）具体的なお店や行先をあげてもらえるような設問があると、提案があったお店等に停留所設置を呼び掛けやすい。

⇒事務局）問2-2の自由記載欄の「3または4を選択した方は、追加してほしい停留所」を削除し、「停留所があったらいいと思うお店・場所」を追加する。

4. その他

事務局）委員の任期は2年間。次期も皆様に委員をお願いしたい。手続きは、事務局より後日連絡させていただく。